

今シーズンの木星（前半戦）  
（2011/6～2011/10）  
川端孝幸

10月29日の衝に向けて、木星の今シーズンの変化を撮影した。

機材は20cmニュートン反射（F5）、赤道儀（旧アトラクスk-astecE-Zeus、アイピースXP14mm（ペンタックス）またはタカハシOr12.5mm、  
WEBCAM（Q V X - 1 3 N S ）  
全てレジタックス3または6による処理

場所：熊本市出水自宅屋上



2011年8月13日



2011年7月16日



2011年8月25日



2011年7月30日



2011年8月30日



2011年9月1日



2011年9月11日



2011年9月8日



2011年9月12日



2011年9月9日



2011年9月13日



2011年9月14日



2011年9月24日



2011年9月23日



2011年10月1日



2011年9月24日



2011年10月9日



2011年10月10日



2011年10月10日



2011年10月10日



2011年10月10日



2011年10月10日



2011年10月10日



2011年10月12日



2011年10月17日



2011年10月16日



2011年10月17日



2011年10月17日



2011年10月18日



2011年10月19日



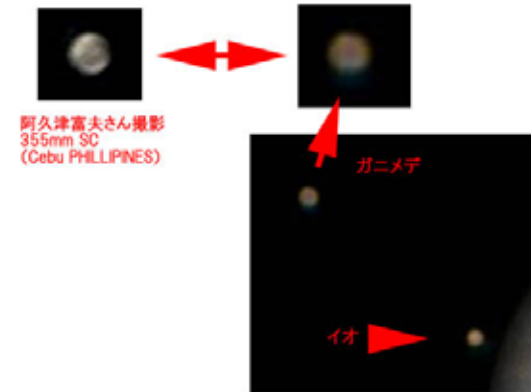
2011年10月25日



2011年11月1日

(考察)木星面の南赤道縞(SEB)の完全復活となり、見慣れた木星面に戻った。撮影機材および処理については試行錯誤が続いている。今回10月の撮影でガニメデの模様を撮影することに成功した。

ガニメデの模様が写った? 検証編



中央部分の暗部は、同時刻撮影されたものと、ほぼ一致している。

今後とも撮影技術の向上に努め、詳細構造の記録に生かしてゆきたい。

(謝辞)赤道儀機材を快く貸し出して頂いた山本幸司事務局長、撮影の技術アドバイスを頂いた立川正之ほか stargazing kumamoto の皆さまに感謝いたします。